



校外學習（五年）



9月号⑨
2025.9.26(金)

文責 本宮小校長 佐久間仁

総合で「食」をテーマに学習している五年生が、学区内にある糀屋さんを訪れ、味噌造りについて学びました。まず糀の歴史について教えていただきました。次にその糀を使って味噌造りを体験しました。豆をつぶして、糀を碎いて、塩を入れてよく混ぜました。最後に、空気を押し出すようにして袋に詰め、容器に入れて完成です。「おいしくなあれ。」願いを込めて一生懸命造りました。味噌が出来上がるのが十ヶ月後。美味しい味噌を食べるのが今から楽しみです。

給食センターでは、子どもたちが日常生活または将来の食事作りにつながる「生きた教材」となるよう、手作りの主菜作りに努めている。また、日本の食文化の良さを知り、継承してもらえるよう「日本型生活の日」を設けている。地元産の食材を使いながら、旬のものを提供している。お子さんが給食を楽しく食べることができるよう、ご家庭でも姿勢や箸の持ち方、食事のマナーなどを教えてほしい。アレルギー対応もしているので、ご心配な方は相談してほしい。

「栄養士さんの話」

習慣を身に付けて、心身ともに健やかな毎日が過ごせるよう保護者の皆様のご協力をお願いします。ご入学を心待ちにしています。

二十五日、来年度入学予定児童が保護者とともに来校し、健康診断を行いました。学校医の先生に内科、歯科の状況を診ていただきました。保護者ガイダンスでは、栄養士、保健師さんから、食や健康に関するお話をいただきました。入学まであと半年。早寝・早起き・朝ご飯、食後の歯みがき、メディアの約束など、よりよい生活

- ・十代の三人に一人がベッドにスマートホンを持ち込み、その多くが睡眠障害を抱えている。
- ・スマートホンを全く使用しないグループとアプリを長時間使うグループでは学力テストで大きな差が出た。
- ・タブレットを毎日使い込んでいる子は脳の体積増加がゼロになる。
- ・音楽や動画などを視聴しながら学習すると、脳に悪影響を与える。
- ・スマートホンを持ったままテストを受けた子とスマートホンを別の部屋に置いて受けた子では、スマートホンを持つてないグループの成績が良かった。

「校長講話（概要）」

定期的にかかりつけの歯科医を受診し、アドバイスをもらうなど、歯の健康を守ってほしい。

無料になる。入学前の今のうちに、残りの予防接種を受けることをお勧めする。永久歯は、六歳ごろから生え始め、十二歳ごろに生えそろう。乳歯から永久歯に生え替わるこの時期は、より丁寧な歯のケアが必要になってくる。よい歯並びにするために、かみごたえのあるものをとるようにしてほしい。

〔保健師さんの話〕

お子さんに予防接種を受けさせることは法律で定められており、親の役割の一つとされている。接種期間内に受けすると、費用は全額

お知らせ（お詫び）

を傷つけたりすれば表現はないかなとも気を付けなければならぬ。



【作品賞】六年 本多 晴「だめ」

○理科作品展の入賞者に記載漏れがありました。改めてお知らせします

オンライン、SNS利用の実態